

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 9 日 (17 : 30 ~ 18 : 15)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 森山・三好・橋口・福井・岡本・竹本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	4	4	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	6	2	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	1	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

③ については、意識づけているので何とか出来ているという項目に全員が答えた。
(理由) 人事考課表を使用していることで意識付けられている。

②④家族様や介護者の意見を重要視しているため関係がうまく保たれている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 管理者や計画サービス担当者が主に行っているため情報がうまく伝わらない。

初めて事業の取り掛りのために、契約者利用開始までの情報共有が難しく、実際に利用されてからの把握という形になってしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所の機能や受け入れ基準を明確に設定した上で、利用開始時に、事業所でできること、できない事をしっかり説明できるようにしておく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 15 日 (17:15～ 18 :15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 森山・三好・福井・寺田・竹本・橋口・(高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	0	7	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	0	7	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	7	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	4	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ミーティングで情報共有に努めている。 スタッフ一人一人の考え、モチベーションが個々で違うが④に関しては、何とか出来ているのもあった。 個別のケースはできている
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 現場の介護に追われ実施できておらず、あまりできていないの回答が多い。 (理由) 団体で行うことが多い為、個人の考えやしたいことがおろそかになっている。家族本位で本人から聞き出せない。利用者の具体的目標が明確でない。書類の整理ができていない。予定を立てていてもスタッフが少なくできない事が多い。高齢のためその場に居ることだけで満足されていることが多い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 特別に時間のかかる方への対応 (マンツーマン対応) の方を中心の時間を費やすのではなく、また、身体介護に中心を置くことの無いようミーティングやモニタリングの徹底を行い、次回からの対応は、振り返りと本人にとっての～したいを見つけ出せるような仕組みづくりを計画する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 15 日 (17 : 15 ~ 18 : 15)

3. 日常生活の支援

メンバー 森山・三好・福井・寺田・竹本・橋口・(高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	4	4	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	8	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	3	2	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5	2	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	7	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日常生活ケアは一人ひとりのADLに合わせてできている。②はほとんどできている 特に身体介護については、スタッフ間でスムーズに動けるようないいアイデアを出し合うことができている、 またため重度の方がおられないためできた 理由 (この項目は、基礎的な身体介護ということでは、専門職として取り掛かることができている。)</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>情報収集ができていない。①自宅での生活状況が把握できていない。②気持ちの支援ができていない。 理由・・・アセスメント「書類」に関して居宅のように時間が取れていなかったから伝えることもできなかつた。 ミーティングも思うようにできず本人と家族の意向に違いがある。どちらかというとな家族の思いが優先になっている。 以前のことは本人が覚えておられず聞き出すことが難しい人もおられる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人の声を重要視し意思決定に基づいて決定していくためには、家族の意見も必要だが以前の暮らし方10個以上の聞き取りに受け持ちを決めて聞き取りをしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 15 日 (17 : 15 ~ 18 : 15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 森山・三好・福井・寺田・竹本・橋口・(高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	4	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	5	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	6	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	6	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様には、自分で生活できている人もおられる。その方々に関しては、まだまだ地域の参加に継続されていた方、3 名ほどおられた。その方々は単居で ADL / IADL を保てている方であった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族様の意見や家族様の要望が強い利用者さまが多く、なかなか利用者様本位の意思利用ではないため、地域ではなくこの月明館に依頼されていることで地域のつながりは断っておられ、介護施設でみていただくという方が家族様の中に定着しておられる。よって地域とのつながりは高齢になればなるほど家族様が断ち切っておられる。(理由) この月明館が今までのデ イ-ビスとの違いをはっきり分からず説明不足で契約をしてしまっていたから	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
家族様や推進委員の方に月明館とは、こうあるべきところと私たちがしっかり理解し『地域での暮らしの支援の場』であることも再説明する必要がある。 運営推進会議において地域資源について質問 協力体制づくりをしていく。管理者がするのではなく担当を決めておくことも計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月22日 (17:30~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 森山・三好・福井・寺田・竹本・橋口・(高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	0	7	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	1	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	6	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>②④に関しては、事業所の主なかかわりのため出来ている。 理由→(家族や本人の要望は、空があるためスムーズな利用が可能である。)</p> <p>③日々の関わり方や記録・気づきや毎日の会話の中から言葉の抑揚で判断できている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①に関しては、聞き取りができておらず各個人の現在の要望や地域資源とのつながりは、高齢化していて家族様が対応したり家族様からの要望がないためできない。*以前居宅で使っていたサービスと小規模の居宅の仕組みの違いを家族がわかっていないため。</p> <p>③ミーティングの開催が少ない。(夕刻の時間になかなか時間が作れていない。就業時刻を上回ってしまう。)</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>事業所本位になっている買い物など友達や親しい人と一緒に行くなど本人の意思を尊重し<u>本人本位</u>を優先していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月22日 (17:30~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 上渕・三好・橋口・森山・橋口 (高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	2	2	4	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	1	6	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	0	1	7	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	1	5	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②では、ほかのサービスとの会議には管理者やサービス計画作成担当者は、窓口となっているため比較的会議ができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③に関しては計画や取り組みの予定に入っていなかったためほとんど参加できなかった。
④事業所において閉塞的な玄関の作りになっておりなかなか入りづらいだろうと思う。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
年度初めに運営推進会において、近隣の区長や民生委員の方に地区の年間行事を教えていただき参加できるよう働きかけをし、月明館の年間行事に地区の行事を入れ込む計画をする。また、月明館も地区の費用・消防費なども支払うよう協力させていただく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月22日 (17:30~18:00)

7. 運営

メンバー 上渕・三好・橋口・森山・橋口 (高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	5	3	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	1	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	6	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	7	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①意見は言うことがほぼできている。</p> <p>② に関して、家族様の要望にお応えしている、できているとの意見が多かった 理由 (事業所の契約者であるため、)</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③地域の方との交流が少なく苦情の例がまだないので回答は、あまりできていないが多数あった。</p> <p>④開設初年度のため既存の泰星苑との区別がなくまだまだ、事業所の運営や動きに力を注ぐ年だったため地域の方には必要とされるどころか心配をかけていたように思える。自分たちのことで目いっぱいだった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>月明館のことをわかっていただくため地域の行事に参加したり月明館の仕組みを地区の方に説明する場を設けてもらう。・・・運営推進会議を利用する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月22日 (17:30~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上渕・三好・橋口・森山・橋口 (高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	6	1	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	4	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	0	5	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①職場内研修は毎月鐘ヶ丘における計画があるためできている。 ②資格取得に関しては、1名ケアマネージャー合格者あり。事業所から引き継ぎできる職員が誕生したことで安堵している。 問題解決に関してのスキルアップ研修でしくみ作りができた。(ノンテク)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①職場外の研修は、年間予定・特に小規模多機能居宅介護事業所に関する研修は遠隔地での研修のため参加できておらず。③連絡会議には、人吉球磨小規模多機能会議に管理者・ケアマネの参加になってしまった。 ④問題解決の対策に取り組んでいるが誰が・なにを・いつまでに・の周知が未解決であるため同じような事故が続く。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
同じような事故を起こさないためにも報告・連絡・相談を怠らず全職員が周知できるようチーム作りをしていきたい。また、他の小規模多機能居宅介護施設との様々な経験から学ぶこともあるので時には見学や交流も計画してみる。(年に2回程度)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月22日 (17:30~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上渕・三好・橋口・森山・橋口 (高山)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	0	0	8
②	虐待は行われていない	6	1	1	0	8
③	プライバシーが守られている	3	4	1	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	1	4	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	6	0	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②③に関してはほぼできていると回答されている。(理由) 人へのかかわりに対する項目であり人間性を問われる最低不可欠項目である。また、職場内研修でも必須研修内容である。</p> <p>④独居の方の金銭的な問題が多く遠く、におられる家族への説明と導入を進めた。</p> <p>⑤こんな狭い田舎だとすぐに広まるため、決して口外してはいけないとそれぞれが誓っている。(人権にかかわる)・・・職員の心得</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>④成年後見人に関して全スタッフが係るわけではなく、管理者・ケアマネが家族に推進しているためすべてのスタッフが周知していない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>成年後見制度のことを全スタッフが知り全員が説明できるように学ぶ。</p>	